

## 「中国向け輸出廃棄物等の輸出入管理に関するセミナー」について

平成20年5月8日、環境省及び中国国家質量監督検験検疫総局（検験総局）の主催により、日中間で廃棄物等の輸出入を行っている事業者に対し、両国の廃棄物輸出入管理制度について理解を深めてもらうことを目的に「中国向け輸出廃棄物等の輸出入管理に関するセミナー」を開催。

日程：平成20年5月8日(木)

主催：環境省、中国国家質量監督検験検疫総局

参加者：輸出入関連事業者等約430名（中国からは、環境保護部、税関総署も参加）

場所：東京ビッグサイトレセプションホール

議題：

- ・環境省からは、我が国国内法を説明した上で、バーゼル法等説明会、事前相談制度、税関と連携した貨物検査等の廃棄物等の輸出管理対策の説明及び質疑を行った。
- ・中国検験総局からは、中国の廃棄物輸入に係る関係法令を説明した上で、輸出事業者の登録制度、船積前検査制度及び輸入港における貨物検査の検査結果の説明及び質疑を行った。
- ・中国環境保護部からは、中国の関係省庁の役割分担、各国との協力体制等の説明及び質疑を行った。
- ・中国税関総署からは、輸入時の通関管理制度及び通関手続の説明及び質疑を行った。

（参考）本セミナーの経緯

平成19年3月、検験総局副局長が来日した際に環境省事務次官、廃棄物・リサイクル対策部長等と会談し、廃棄物輸出入管理関係で、以下の事項が合意された。本会合は、 の取組である。（なお、 については、昨年度実施済み。）

合同ワーキンググループの創設

日本側政府機関等の訪中及び中国産業界との交流

日本における輸出業者向けセミナー開催